

〔 名 前 〕 生田 暢彦 (イクタ コウイチロウ)

〔 職 位 〕 講師

〔 保有学位・資格 〕 博士 (医学)、作業療法士

〔 担当科目 〕 特別支援教育基礎、障害児保育Ⅱ、インターンシップ、保育実習Ⅲ、幼児教育基礎Ⅰ・Ⅱ、卒業研究Ⅰ・Ⅱ、特別支援学校教諭二種免許状取得サポート講座

〔 専門分野 〕 精神神経科学、リハビリテーション科学、特別支援教育

〔 学外活動 〕 日本小児精神神経学会
日本感覚統合学会
日本 LD 学会
日本子ども虐待防止学会
日本 DCD 学会
日本 COG-TR 学会
大阪コグトレ研究会役員

〔 主な教育・研究業績 〕

◆ 査読論文

- ・ 生田暢彦, 岩永竜一郎 (2009): 「聴覚過敏のある自閉症スペクトラム障害児に対するイヤーマフ使用の効果に関する研究」, 小児の精神と神経, 49, 239-246.
- ・ 生田暢彦, 岩永竜一郎ほか (2016): "Effectiveness of earmuffs and noise canceling headphones for coping with hyper-activity to auditory stimuli in children with autism spectrum disorder". Hong Kong Journal of Occupational Therapy, 28, 24-32.
- ・ 生田暢彦 (2022): 「人との関わりに課題のある児童に対する外来作業療法でのコグトレの実施について」, 特別支援教育研究, 776

◆ 査読無論文

- ・ 日高由貴, 樋口幸, 多田鈴子, 生田暢彦 (2023): 「『模擬保育』実践に関する一考察 - 演劇教育の観点による保育実践力、及びコミュニケーション力の育成の試みとして - 」, 大阪城南女子短期大学研究紀要, 第 58 巻, 127-144.

◆ 学会等での発表

- ・ 口演発表 (2011): 「聴覚過敏のある自閉症スペクトラム障害児に対するイヤーマフ・ノイズキャ

ンセリングヘッドホン使用の効果に関する研究」, OS フォーラム 2011

- ・ 口演発表 (2019): 「ソーシャルスキルに課題のある児童に対する外来作業療法でのコグトレの実施について」, コグトレ研究会大阪支部事例報告学習会
- ・ シンポジウム (2019): 「子どもが『他者を通して見た自己の姿』に気づくためのプロセスとは」, 第 2 回コグトレ研究会全国大会 (愛知)
- ・ シンポジウム (2019): 「不適切な行動修正への動機づけには、自己の認知に気づくというプロセスが必要である」という観点からのコグトレの実践報告, 日本 LD 学会第 28 回大会 (東京)
- ・ ポスター発表 (2019): 「人との関わり方に課題のある児童に対する外来作業療法でのコグトレの実施について」, 日本子ども虐待防止学会第 25 回学術集会ひょうご大会
- ・ ポスター発表 (2020): 「人との関わり方に課題のある児童に対する外来作業療法での認知ソーシャルトレーニングの実施について」, 日本子ども虐待防止学会第 26 回学術集会いしかわ金沢大会